



代表社員 井表 芳美



山口 由紀



藤本 和恵



確かな技術と知識を有し 愛と笑いに満ち溢れた 温かなデイサービスを提供

合同会社 愛笑 デイサービス あわら

石川県羽咋市粟原町イ 109 番地
TEL 0767-22-0660
FAX 0767-22-0661



■看護師・介護支援専門員として長年キャリアを積み重ねてきた井表氏、山口氏、藤本氏の3人が立ち上げた『愛笑』。在宅介護を支援すべく『デイサービス あわら』を運営し、地域に根差した活動を行っている。社名が示す通り、愛と笑いに満ちた同所を女優の大西結花さんが訪問。お三方にお話を伺った。

✦ 想いを一つにして立ち上げた
『デイサービス あわら』の軌跡

大西 こちらの『愛笑』さんでは、デイサービスを手掛けておられると伺いました。お三方で立ち上げられたのですか。
井表 はい。3人で資金を出し合って当施設を設立しました。私は長年看護師として病院に勤めていて、同席している山口さん、藤本さんは看護師時代の仲間なんです。

山口 気心の知れた長い付き合いで、お互いに何でも言い合える仲です。勤め時代から、「いつか柔軟な対応ができる小規模な介護支援施設をつくりたいね」とよく3人で話していました。

藤本 日々雑談を交えて会話をする中で「やってみようか」と思うようになりましてね。3人ならなんとかなると考え、思い切って一歩を踏み出したのです。

大西 皆様の仲の良さが伝わってきます。ところで、看護師でありなが

ら介護支援の道を志されたきっかけは何だったのでしょうか？

井表 病院勤務時代に介護保険制度が制定され、勤め先の病院でも介護業界に目を向けはじめました。私自身も関心を抱き、介護の仕事に携わるようになったのです。そして、グループホームで5年ほど勤務する中で介護の奥深さを体感し、相手の心に寄り添った介護を追求したいと思うようになりました。勤めながら経験を積もうかとも考えたのですが、経営面も含めて自分の理想を実現したいと思い、立ち上げに踏み切ったのです。

山口 たとえば病院のような大きな施設では、体制上、患者さん一人一人に深く踏み込んで対応するのが難しい面があります。そして、看護師としての職域にも限界がありますから、勤める中で現状の業務と自分が理想とする看護・介護の形に葛藤することもままありました。藤本 皆がそうした想いを少なからず抱いていたので、井表さんから声がかかった時に私も喜んで賛同したのです。大西 お三方の想いが詰まった施設と言えますね。しかし、会社を立ち上げるにあたってはご苦労も多かったのではないですか。

井表 そうですね。看護師としては長く

それぞれの個性が織り成す和やかな雰囲気 スタッフ、利用者様全員を笑顔に！

■井表氏の自宅を改装して造られたという『デイサービス あわら』。同所には、いつも笑い声がこだまし、温かな雰囲気に満ちている。そうした場所づくりを行っているのは、井表氏、山口氏、藤本氏をはじめとしたスタッフだ。社名に掲げた『愛笑』の2文字は、同所の位置する粟原町から漢字を変えて名付けられたのだとか。それと同時に、「愛がいっぱい、笑いがいっぱい溢れますように——」との願いも込められており、その社名は、そのまま同所の雰囲気を表している。

■中核を為す前述の3名は、固い絆で結ばれた旧知の仲。その個性は様々で、井表氏は自身を「割と大ざっぱです(笑)」と評するなど、明るくユーモア溢れる人物。山口氏は落ち着きがあり、沈着冷静。井表氏との軽妙な会話は、聞いていると思わず笑みがこぼれてくる。そして藤本氏は、



井表氏曰く「監査役」だそうで、場を締めるのがその役割なのだとか。とにかく、個性的で明るく、元気で温かいお三方。そして、それぞれに共通するのは介護に対する熱い想い——。「私たちは基本的に“NO”とは言いません」と語る井表氏の言葉通り、全てを受け入れるような懐の深さで利用者と接し、心の交流を図っている。それができるのも、確かな技術、知識、そして豊富な経験があってこそ。可能性に満ちた同所の未来が楽しみだ。

ゲスト 大西 結花

(女優)

冗談を交えながら終始和やかに対談に応じて下さった井表さん、山口さん、藤本さんのお三方。楽しくお話を伺う中で、皆様の確固たる介護理念や情熱を感じることができ、また、お一人お一人が心から信頼し合っておられることが伝わってきました。



キャリアを積んでいましたが、経営においては全くの素人。少なからず不安もありましたし、実際に右も左もわからず苦労したこともありましたが、ただ、そんな中でも山口さん、藤本さんという頼れる存在がいましたから、体面でも精神面でも随分助けられ心強かったですね。また、私たち3人だけでなく、夫もリフォームや車購入など力を尽くしてくれていて、多くの方の支えがあって無事に開所することができました。

山口 井表さんも藤本さんも私も、楽観的な面がありまして(笑)。大変な中でも、「なんとかなる」との気持ちをずっと持っていました。一人だけでは中々そうした心持ちにはなれなかったと思いますので、3人というバランスが良かったのでしょうか。

藤本 2人だと意見が対立して平行線を進んでも、3人いれば間に入って仲を取り持つことができます。それに3人寄れば文殊の知恵という言葉がありますし、難しい局面も皆でアイデアを出せば乗り越えられるでしょう。それぞれ性格は異なりますが、自分がないものを皆が持っている、うまくまとまっているのですよ。大西 結束の強さが窺えますね。

✦ 有資格者が集う磐石の体制で
家庭的で温かな介護を手掛ける

大西 では、業務面についても伺って参ります。こちらの特徴と言いますと？
井表 当所では、私たちを含めスタッフ

8名のうち5名が看護師、3名が介護福祉士で、要介護度の高い方もご利用いただけます。そして、万が一利用者様が体調を崩されてもすぐに適切な処置ができますし、前職の経験から医療機関とのパイプもあります。経験豊富なスタッフが集まってくれていることが大きな特徴だと考えています。

山口 小規模のデイサービス事業所で、これほど有資格者が揃っているところは少ないと思います。井表さんや藤本さんを慕って、かつて共に働いていた仲間が集まってくれるのですよ。

井表 決して引き抜いた訳ではありませんよ(笑)。志を同じくする仲間が集まってくれるのは、私たちとしても嬉しい限り。素晴らしい人材がたくさんいますので、今後事業のすそ野を広げ、訪問看護や訪問介護なども手掛けられればと考え

ています。
大西 企業は人なりという言葉の通り、人財こそが『愛笑』さんの強みと言えますね。では最後に、今後の抱負を。
藤本 今の和やかで温かな雰囲気を保ちながら、一步一步実直に事業基盤を築いていきたいと思っています。
山口 小規模で家庭的な介護に徹し、さらに宿泊可能な介護事業を展開するなど、利用者様のニーズを汲み取ってこれからも地域福祉に貢献したいですね。
井表 介護事業は、その業務内容と比例せず、お給料が安い仕事だと言われていきます。スタッフの頑張りにしっかりと応えられるように、磐石の基盤を整えて利益を還元できる体制を整えたい。そして、そうした中で今後は人材育成にも取り組んでいきたいと思っています。

(2012年1月取材)